

～新渡戸記念の～

『言葉の院外処方箋』

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

第44回『愛の道に就け』

～ 「平原」（個性なき人びと） vs 「山脈」（個性あふれる人びと）、～』

昨日（2021年2月13日）「常盤台メディカルカフェ オンライン」の講演に招待された（画像）。多くの方が、Zoomで参加され、拝顔出来、大変嬉しかった！早速、「今日は、ありがとうございました。大変明るく、画像のよいZOOMでしたので、宇宙、または国会中継のようでした。医療のすき間を埋める講演会と がん哲学外来カフェでした。」「久しぶりに先生のお声が聴けて嬉しかったです！！お話は内容が濃く、全てを消化するのは私にとっては難しいですが、今日はとくに『寄り添う』という事について考えさせられました。またこのような機会があればと思っておりますし、コロナ禍が収まってzoomでなく直接お話が聴けるようになることを切に願っております。」「太陽系第三惑星からの登場でした。— 樋野先生、今日は楽しい講演会をありがとうございました。」「新しい時代の幕開けを、先生のご講演の時間と共に、その前後のお交わりの中で感じる特別なひと時となりました。」などなど心温まるメールを頂いた。まさに、参加者は、「宇宙から登場」の様であった。

終了後、友納靖史先生（常盤台バプテスト教会 牧師）が、ご自分の運転で、筆者の自宅まで送って頂いた。車の中で、『小島の春』の映画でも知られる小川正子 医師（1902-1943）の話で、大いに盛り上がった。「小川正子 医師と塚本虎二 先生（1885 - 1973）との関係が 載っているHPをお送りさせていただきます

<http://www.lifev.com/mag/index.php?MENU=%93%FA%96%7B%89%C8%8A%8BZ%8Fp%82%CC%97%B7&DATE=140101&PAGE=&CHCK=REV>。小川正子 女史の墓碑に刻まれた言葉が — 『生きてゆく日に 愛と正義の十字路に立たば 必ず愛の道に就け』、内村鑑三 先生（1861-1930）に 師事した塚本先生の この言葉が、小川正子 女史の人生を変えたことは、その背景を知る者にはうなずけるのではないのでしょうか。— 樋野先生の語られる数々の言葉が 多くの方々の心の中で 福音の種として蒔かれ、成長していくことを信じて感謝します。」との激励の言葉を頂いた。また、神谷美恵子（1914 - 1979）の研究者で、「長島愛生園の人びと」展覧会現地実行委員会の責任者でもある田中真美 先生からは、「小川

正子は長島愛生園の医師です。1943年4月に小川正子が41歳で逝去しますが、神谷美恵子の日記には、小川正子が亡くなったことが書いてありました。— まだハンセン病が治る薬のない時代にハンセン病に人生を捧げた女医です。」とのメールを頂いた。思えば、「2012年、長島愛生園に来られ、神谷美恵子記念がん哲学カフェを開催され、樋野先生のご講演を初めてお聞きし、そのお取り組みを学ばせて頂きました。その後、長島愛生園では、愛カフェとして、外部からの訪問者と入所者の方々の語らいの場となっております。2014年、神谷美恵子生誕100年の時には、故日野原重明先生（1911 - 2017）と樋野先生、神谷美恵子次男神谷徹氏との鼎談は本当に有意義な時間でした。岡山市民会館には1200名の方々が満席でした。前田多門（1884 - 1962）は、内村鑑三の主宰する「柏会」に属していました。新渡戸稲造（1862-1933）は、神谷美恵子の両親の仲人です。」とのメールを頂いた。

筆者は、この度、「長島愛生園」主催の講演会で、講演『「生きがいについて」～愛を以てこれを貫く～』を依頼された。不思議な人生の流れを痛感する日々である。今日（2021年2月14日）は、定例の新渡戸稲造著「武士道 第二章『武士道の淵源』」である。「平原」（個性なき人びと）vs「山脈」（個性あふれる人びと）、「ただ知識」vs「本物の知識」の学びである

常盤台 メディカルカフェ オンライン

2021 年 2 月 13 日(土) 午後 2 時より

～樋野興夫先生をお招きして～
(参加費無料)

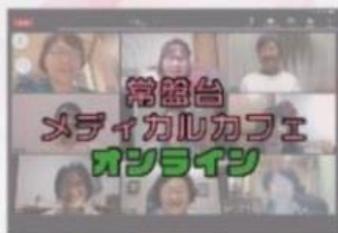
会議アプリ、ZOOMを用いたオンライン・メディカルカフェのご案内です。
PCでもスマートフォンでも参加できます。がん患者、患者のご家族、ご遺族
がんに関心のある方が、病気の不安や悩みを共有し、寄り添い対話する場です。



樋野興夫先生

プロフィール

2008年順天堂病院で施行的に開設した「がん哲学外来」
が大きな評判を呼び、全国各地、海外からも注目され、
患者とその家族を支えられていて、患者と医療の隙間を
埋める必要を感じ各地で「がん哲学外来&カフェ」が
開設されている。先生の語られる「いのち&こころ」に
響く言葉は多くの患者や家族を支えています。



申し込み方法

右のQRコードからお申込みいただくか
常盤台教会のホームページからお申し込
みください



東京都板橋区常盤台2-3-303-3960-0449 教師 友納靖史

【予告】ドキュメンタリー映画「がんと生きる 言葉の処方箋」上映のお知らせ

日時 3月6日(土) 10時30分、13時、2回上映いたします。
場所 オンライン上映 詳しくはホームページでお知らせいたします。

主催：常盤台バプテスト教会 後援 一般社団法人がん哲学外来